

降誕節第8週 主日礼拝

2020年2月16日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『エペソ人への手紙』1章3-7節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌18「おお御神をほめまつれ」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌143「いと尊き」	—	同
聖書朗読	『ヨハネの福音書』15章1-10節(新約211頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「主にとどまり、みことばにとどまる」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌298「主に任せよ」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	猪爪和美姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山健司兄 会：小林洋子姉 (小山千春姉)	映像・音響：山崎敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 カナン進行：笹川清子姉 ※掃除当番は右表参照

メッセージガイド

1. 「ぶどうの木」はユダヤ人(イスラエル)の象徴。しかしイエスはご自分を「まことのぶどうの木」と宣言した。
2. 「実を結ぶ枝」「結ばない枝」は個人のことでない。むしろ信仰者ならみな抱えている、霊的と肉との葛藤から来る生き方の違いを指す。だがいずれも信仰の試練を通して純化される(「取り除く」「刈り込む」)
3. 「だれでももしわたしにとどまっていなければ・・・」。どれだけ神の国に近づいても、キリストとの交わりを手に入れなければ、ゲヘナの火に投げ込まれる。人は、キリストに「とどまるか」「離れるか」の二種類しかない。そして救いを伝えられるのは私たちしかない。その働きのために、私たちは主のみことばに常にとどまろう

今週の暗唱聖句

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(『ヨハネの福音書』15章7節)

個人、団体からの来信

2020年2月16日

教団より定期便/
新潟聖書学院2019年度卒業式及び中村敏院長退任式のご案内[3月9日(月)午後1時30分]/
第56回新潟ランチョンのご案内 及び ランチョン聖歌隊メンバー緊急募集/

先週の集会出席者数

2/9(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1		
	第一礼拝	男3 女3	2/10(月) 書道教室	男2 女6(心和さんも参加)
	第二礼拝(子ども)	男9 女14 男児2 女児5	2/10(月) 月曜家庭集会 2/12(水) 新潟山形僚禱会	(休会) 男4 女7
	夕拝	男2 女1	2/14(金) しゃべり場夕ピタ	男- 女3
			2/14(金) 金曜祈禱会	男1 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	2/17(月)	山崎岩雄兄宅	
救禱会	2/19(水) 19:30	聖書：『詩篇』29篇	司会：片山勝三兄
しゃべり場夕ピタ	2/21(金) 13:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山千春姉
金曜祈禱会	2/21(金) 夜	教会堂	

2/23(日) 降誕節第9週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山初子姉	聖書箇所 ルカ10:38~42	暗唱聖句 ルカ10:42
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎敬典兄 集会：小山千春姉 (笹川清子姉)	映像・賛美：賛美チーム 録音・操作：片山勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山敬子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	2/2[片山姉] 2/9[近牧師] 2/16[近牧師] 2/23[片山姉] 3/1[近牧師]		
掃除当番順	2/2[横堀姉] 2/9[猪爪姉] 2/16[片山姉] 2/23[小林姉] 3/1[佐藤姉]		
主日の予定	定期教会総会 会堂建築懇話会	13:00 総会后引き続き	礼拝堂 礼拝堂
夕拝 午後7:30	2/16[夕拝]『コリント人への手紙 第一』7:12-24 2/23[第一・第二]『ヨハネの福音書』12:20-26		

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。また、教会総会の資料を本日配布いたします。祈りつつ総会に備えましょう。
2. 新潟福音放送協力会のため
明日17日(月)午後2:00より新潟福音教会において、ライフラインラレーの地区連絡会が行われます。また、18日(火)午後2:00より長岡聖契キリスト教会において、県委員会が持たれます。ラレーや福音放送にひとり一人が協力してゆきましょう。
- 3.

胃腸の丈夫な方は、普段あまりお腹のことなんか考えたりしないようです。ですから、お腹のことなど忘れ、つい暴飲暴食になったりして、「腹も身の内ですよ」などと注意されたりもするのでしょう。それはともかくとして、私たちはお腹でいろいろな表現をしていることに気がつきます。例えば、「あの人は腹が据わっている」という言い方があります。まさかお腹が正座をしたり、あくらをかいたりしているというわけではないでしょう。それは、心がどっしり落ちていて、物事に動じない人格を表しているのです。また「あの人は腹が大きい」とか「太っ腹だ」とか言うのも、度量の大きい、円熟した人となりを象徴しての表現です。

また逆に、「腹黒い」「腹に一物」などと言うと、ブラックボックスのような正体不明の悪い心を表したりもします。作家の安岡章太郎という方が、次のようなおもしろい言い方をしています。「私の腹の中に飼っている悪い虫が暴れ始めると、よい文章が書けるものです」と。小説家は腹の底までよく見ること、一筋縄や二筋縄ではいかない人間の本性を、自分の腹の底に潜む悪い虫の行動によって見通すのだということのようです。

聖書は人の心をこう見えています。イエス・キリストの言葉です。
「人から出るもの、これが、人を汚すのです。内

側から、すなわち、人の心から出て来るものは、悪い考え、不品行、盗み、殺人、姦淫、貪欲、よこしま、欺き、好色、ねたみ、そしり、高ぶり、愚かさであり、これらの悪はみな、内側から出て、人を汚すのです。」
(新約聖書『マルコの福音書』7章20～23節)

思いあたるフシはないでしょうか。私などは顔を上げることができないような思いがしますが、キリストは徹底して人の心、悪を見通しておいでであることがわかります。

しかしキリストは、十字架の死によって、その私たちの罪を償ってください、人の心の悪、罪の性質をも清めて、新しい心を作ってくださいます。キリストはさらに、こうも言われました。
「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書が言っているとおりに、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。」
(新約聖書『ヨハネの福音書』7章37節)

私たちの腹、心の奥底に、キリストの霊が宿ってくださいと、根本的な変化が起こり、腹黒かったはずのそこから、喜びと平和、そして愛の生きる水が流れ出て、周りを潤す存在となるということです。「私を信じる者は」とありますから、これがカギとなっていることは言うまでもありません。



こぼれねば花とはなれず雪やなぎ 加藤楸邨



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



2/22(土)イスラエルシリーズ
「イエス・キリストの生涯をたどる旅」(再)さん

シリーズでお届けしている「イエス・キリストの生涯をたどる旅」。このシリーズでは、福音歌手の森祐理さんが聖書の記述をたどりながらイエス・キリストが実際に生まれ育ち、活動したイスラエルの町々を訪ねます。今回は、イエス・キリストが福音を宣べ伝え、数々の奇跡を行ったガリラヤ湖畔の町を訪ね、その足跡を再び紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

